

2017年9月

岡倉天心・横山大観の意志を継ぐ現代日本画の力作約 80 点を一堂に！

再興 第 102 回 院展

■会 期:2017年9月27日(水)～10月2日(月)

■会 場:京都高島屋7階グランドホール(京都市下京区)

入 場 時 間 :午前10時～午後7時30分(午後8時閉場) ※最終日は午後4時30分まで(午後5時閉場)

入 場 料 (税 込):一般800円、大学・高校生600円、中学生以下無料 ※午後6時から半額

主 催 :公益財団法人 日本美術院、京都新聞

京都高島屋で、「再興 第 102 回 院展」を開催いたします。

「院展」の名で親しまれている日本美術院は、1898年(明治31年)、東京美術学校長を退任した岡倉天心の指導のもと創設された日本画の研究団体です。天心の没後、1914年(大正3年)、横山大観らによって再興、以後、一世紀にわたり、近代日本画の発展に大きく寄与してきた「院展」は、今年再興第102回展を迎えます。

本展では、日本美術院同人をはじめ、招待・無鑑査を含む入選作を合わせた約80点を一堂に展覧いたします。

「白嶺」(はくれい)川瀬麿士(かわせ・まろし)

※この作品は、全作品集の表紙絵です。



■展覧作品について

約 80 点

入選点数 268 点(応募点数 501 点のうち)＋同人出品点数 32 点＝出品総点数 300 点(そのうち 16 点が受賞)
そのうち、京都展では、同人出品 32 点に関西在住作家の入選作など約 50 点を加えた約 80 点を展覧いたします。

※入選作には、招待 3 点、無鑑査 9 点を含む ※受賞作品 16 点はすべて展覧

※京都府からは、4 名が入選(山田伸さん(無鑑査・奨励賞受賞)、後藤順一さん、酒井龍一さん、戸田香織さん)

■列品解説・サイン会のお知らせ

9月27日(水)午前10時30分～

日本美術院同人・清水達三さん、宮北千織さん、村岡貴美男さんによる列品解説を行います。(会場内にて/申込み不要/約30分予定) 列品解説終了後、清水さん、宮北さん、村岡さんによるサイン会を開催いたします。(本展図録をお買上げの方先着100名様限定)

〈ご参考〉

再興第102回院展は、2017年9月1日～の東京展に始まり、全国13か所で開催されます。京都展は、東京展に次いで2か所目の会場となります。

お問い合わせ 京都高島屋(京都市下京区)
TEL 075(221)8811(代)